



# 飾る花には福来たる！ -お正月の花飾り-

月日が経つのは本当に早いもので、今年も残り僅かとなりました。2020年は皆様にとってどんな1年でしたか？新型コロナウイルスの感染が広がり、外出自粛を余儀なくされたり、季節ごとのイベントや学校行事などが相次いで中止となったり、今まで通りの生活が難しい状況が続いています。そのような状況の中で、来たる2021年が明るく幸多き年となりますよう、華やかで彩り豊かな正月飾りをご用意しました。お正月に飾る花は縁起の良いとされているものばかりで、おせち料理のように、それぞれに意味が込められています。いつもの違った形で迎えることとなるお正月を、おせち料理ならぬ、「おせち花」で楽しんでみてはいかがでしょうか。



① おせち風アレンジメント ¥5,000+税  
色とりどりのマム(菊)やコチョウランをお重にぎゅぎゅっと敷き詰めました。



② モダン迎春アレンジメント ¥5,000+税  
真っ赤なバラとマム、松で不老長寿を願って。

## \* 胡蝶蘭

コチョウランは、その花姿が優雅に舞う蝶のように見えることから、「幸福が飛んでくる」という花言葉を持っています。お祝い事などでよく贈られるコチョウランですが、お正月飾りにもぴったりのおめでたい植物です。  
名古屋園芸独自の仕入れルートでこだわりの生産者さんからコチョウランは入荷します。花の観賞期間が長くびっくりするほど楽しんでいただけたらと思います。鉢にもこだわり、お正月らしい名古屋園芸オリジナルの鉢となります。ぜひ楽しんでいただきたいこだわりの逸品です。



③ コチョウラン ¥10,000+税  
純白の花弁が、おうちに幸せを呼び込んでくれそうです。一緒に寄せたリュウノヒゲ、こちらもまた縁起物とされています。

## \* 薔薇

開花期間が長いバラは、古くから「長寿の花」とされています。華やかで美しい見た目もお正月飾りにふさわしい花です。

## \* 菊

天皇の御紋にも使われていることから、もともと菊は高貴な花とされていました。また、不老長寿の意味合いも込められているので、縁起物とされています。現代では可愛らしい西洋菊もたくさん出回っているため、お正月飾りを華やかに彩ってくれます。



④ 大輪マムの迎春アレンジメント ¥3,500+税  
お懐のような器に大型のデコラ咲マムを1輪。華やかで目を引く存在感です。



⑤ マムいっぱいアレンジメント ¥5,000+税  
こんもりとアレンジされたマムがモダンでかわいらしい印象です。



⑥ 松竹梅  
「歳寒三友」松竹梅をかわいらしいミニ盆栽に仕立てています。

## \* 松竹梅

縁起が良いものの代表格ともいえる松竹梅は、中国の宋の時代から始まった文人画で好まれた画題のひとつである「歳寒三友(さいかんさんゆう)」という言葉が伝わったのが始まりとされています。厳しい寒さの中でも松と竹は力強く青々とし、梅は花を咲かせることから、寒さに耐えて新しい年を始める、といった意味合いで縁起が良いと考えられるようになりました。松竹梅の順で優れているというわけではなく、3つまとめて縁起が良いとされています。また、古くから日本では松は神聖な木とされており、1年中葉をつけ、樹齢も長いことから、不老長寿の象徴といわれています。竹は成長が早くまっすぐ育ち、等間隔に節目ができることから生命や節操の象徴とされています。そして、2月頃の厳しい寒さの中花を咲かせる梅は、春の訪れを知らせる喜びの象徴です。紅白の花を咲かせることもおめでたいとされています。

## \* 千両・万両

江戸時代の通貨単位「両」がついていることから、金運の象徴とされています。「千両、万両、有り通し」という箱呂合わせで、「1年中お金に困りませんように、金運に恵まれますように」と販売繁盛の縁起担ぎとして古くから親しまれています。ちなみに、千両と万両はどちらがどっち?とよく見分け方がわからなくなってしまうことがありますが、千両は左右対称に茎から出た葉の上に実が付き、万両は互い違いに茎から出た葉の下に垂れ下がるように実が付き、実の数も、万両のほうが千両より多くつきます。



⑦ 万両 ¥3,800+税  
1本の枝にたくさん実をつける万両を飾れば、金運アップ間違いなしです。



⑧ 椿と南天のアレンジメント ¥6,000+税  
椿は冬の寒さの中でも枯れずに生き残る葉をもつので、繁栄をもたらすといわれています。

## \* 南天

「難転」と当て字をすると災難や難関を転じる、という意味になることから魔除けの植物とされています。福寿草と合わせて「難を転じて福となす」という意味を込めてよく飾られます。また、「よい家庭」という花言葉をもつことから家庭円満の意味合いがあります。

## \* ハボタンの寄せ植え

ここ最近、ハボタンの種類が劇的に増えました。和風にも洋風にも合わせやすく、冬の寄せ植えには欠かせない存在の花です。

